

勤務時間の状況

一週間の勤務時間	38時間45分	
一日の勤務時間	7時間45分	
勤務時間の割振	始業時刻	午前8時45分
	終業時刻	午後5時30分
	休憩時間	正午～午後1時
	週休日	土・日曜

職員の研修の状況(平成29年度)

職員研修は、町行政を担う職員一人ひとりが、住民との協働の町づくりを考え、効率的かつ効果的な行政運営に努めるため、職員の資質の向上を図ることを目的に実施しています。

区分	内容	延べ参加人数
職場研修	業務上必要な専門知識等の習得を目的に実施する研修	444人
特別研修	各種研修機関等が実施する研修	145人
自主研修	職員の自主的なプログラム等に基づき行う研修	7人

公平委員会の状況

公平委員会とは、職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため、職員からの措置要求等を審査する独立した機関です。

職員は、この公平委員会に対し、勤務条件に関する措置の要求や不利益処分に対する不服申立などをすることができますが、平成29年度については、該当がありませんでした。

人事評価の状況

職員一人ひとりの勤務実績や能力について公正かつ的確に評価し、その結果に基づく人事管理を行うことで、公務の能率的かつ適正な運営を確保して組織の活性化につなげることを目的に実施しています。

平成29年度は一般職の職員236人(再任用職員を含む)を対象に、業務評価及び能力評価を実施しました。

退職管理の状況

町職員を退職し、営利企業などに再就職した元職員による離職前の職務に関する現職職員への働きかけは禁止されています。

平成29年度については、該当がありませんでした。

職員給与費の状況(平成29年度決算)

区分	普通会計	企業会計
職員数(A)	223人	3人
給与費	給料	8億1,433万9千円
	職員手当	1億9,847万3千円
	期末・勤勉手当	3億2,043万3千円
	計(B)	13億3,324万5千円
一人当たりの給与費(B/A)	597万9千円	692万9千円

※職員手当には退職手当を含んでいません。
 ※企業会計職員数には一部の公営企業等会計部門の職員は含まれていません。

人件費の状況(平成29年度決算)

区分	普通会計	企業会計
歳出額(A)	160億703万5千円	5億3,182万1千円
人件費(B)	18億8,936万1千円	2,078万6千円
人件費率(B/A)	11.8%	3.9%
(参考) H28人件費率	11.2%	3.6%

※人件費は、職員の給料および共済費の総額のほか、町議会議員や審議会などの委員に支払う報酬を含んでいます。

分限処分と懲戒処分の状況

分限処分とは、勤務実績が良くない場合や心身の故障などの理由で、職務が十分に果たせないなどの場合に、公務能率の維持を目的に職員に対して行う処分です。また、懲戒処分とは、職員の義務違反に対する道義的責任を問い、秩序維持を図ることを目的として行う制裁的処分です。

平成29年度は、分限処分、懲戒処分(戒告以上)はありませんでした。

休暇・休業の状況

職員の休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇(産前・産後、育児、忌引、夏季休暇など)、介護休暇などがあります。年次有給休暇は年間20日間で付与され、その年に使用しなかった日数がある場合は20日を超えない範囲で翌年に繰り越すことができます。

平成29年の職員1人当たりの平均取得日数(年次有給休暇)は、9.5日でした。

また、平成29年度の育児休業取得者は4人です。

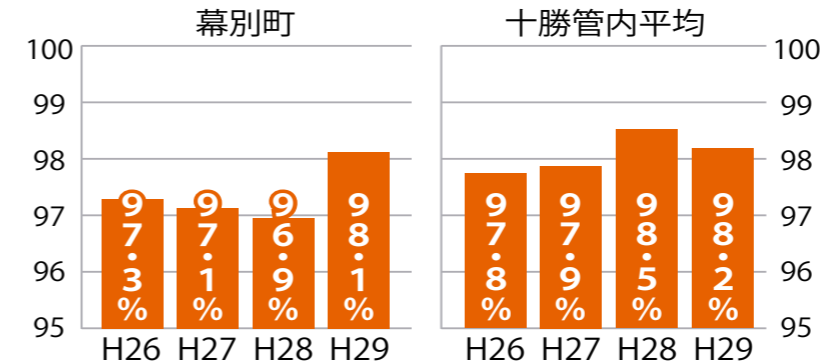
町職員の人事行政・給与などを公表します

人事行政における公平性と透明性を高めるため、「幕別町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の給与や職員数、勤務条件などを公表します。

※詳細は、役場1階ロビー、札内支所、忠類総合支所で閲覧することができます。また、町ホームページ「町政情報」にも掲載しています。

☎総務課総務係(☎54-6608)

ラスパイレス指数(一般行政職)



ラスパイレス指数とは、国家公務員の給料水準を100とした場合の地方公務員の割合を示したものです。

十勝管内平均とは、十勝管内19市町村のラスパイレス指数を単純平均したものです。

幕別町は、平成29年4月時点で98.1でした。

平均給料額、平均年齢など(一般行政職)

職員の給料は、職務の内容と責任に応じた級と号給から成り立つ給料表に定められています。

区分	平成29年度	平成30年度
平均給料月額	303,705円	300,663円
平均年齢	41.9歳	41.9歳
初任給	大卒	178,200円
	高卒	146,100円

※各年4月1日現在

特別職の給料等の状況(各年4月1日現在)

区分	平成29年度	平成30年度
給料	町長	83万円
	副町長	68万4千円
	教育長	60万8千円
報酬	議長	32万3千円
	副議長	25万8千円
	常任委員長	23万1千円
	議員	21万2千円

職員数の状況(各年4月1日現在)

部門	平成29年度	平成30年度	前年度比較
一般行政部門			
議会	4人	4人	0人
総務	61人	61人	0人
税務	13人	13人	0人
民生	47人	47人	0人
衛生	16人	16人	0人
労働	1人	1人	0人
農林水産	26人	24人	-2人
商工	4人	5人	1人
土木	22人	23人	1人
特別行政部門			
教育	29人	28人	-1人
公営企業等会計部門			
水道	5人	5人	0人
下水道	4人	4人	0人
その他	14人	14人	0人
合計	246人	245人	-1人

※臨時職員と非常勤職員は除いています。

「救急医療情報キット」で緊急時に備えましょう

急病時や災害が起きたとき、本人や家族から詳しい情報が聞けない状況でも救急隊員に医療情報等を伝え、迅速な救急医療活動に役立つ「救急医療情報キット」を配布対象の方に無料で配布しています。

救急医療情報キットに緊急連絡先や持病の有無、かかりつけ医などの情報を記入して自宅の冷蔵庫に保管しておき、もしもの場合に備えましょう。

- ◆**配布対象**
65歳以上のみの世帯(1人暮らしを含む)、障がいのある方、健康上に不安のある方

- ◆**申請・配布場所**
役場福祉課、札内支所、糠内出張所、ふれあいセンター 福寿 ※電話での申請も受け付けています。

☎・☎福祉課社会福祉係(☎54-6612)



- ◆**救急医療情報キットの内容**
 - ①救急医療情報を記載する用紙
 - ②救急医療情報を入れる円筒型プラスチック容器
 - ③保管場所を示す冷蔵庫貼り付け用マグネットシール
 - ④キットを設置していることを示す玄関ドア用シール

「人生学博士」を推薦してください

町では、様々な分野で培った知識や技能を生かし、町内の各種行事や活動の場で幅広く活躍されている65歳以上の方に対し、2年に一度「人生学博士」としての認定を行っています。

今年度新たな認定を行うため、次の要件に当てはまる方の推薦を募集します。

- ◆**対象者**
町内在住のおおむね65歳以上の方で、博士としてふさわしい活動実績があり、引き続きその活動意欲をお持ちの方。

- ◆**対象分野**
 - ▶**健康・体育の部** 長寿・健康・体育等
 - ▶**芸術・文化の部** 音楽・書道・絵画・写真・陶芸・俳句・短歌・川柳・茶道・華道・舞踊等

- ▶**趣味・教養の部** 盆栽・園芸・写真・囲碁・将棋・釣り・落語・手品・昔話朗読・紙芝居・パソコン等
- ▶**創作の部** 手工芸・木工芸・料理等
- ▶**その他** 前記以外の博士として認定するにふさわしい分野

- ◆**推薦方法**
各種団体、町民からの推薦のほか、自薦もお受けします。推薦書に必要事項を記入の上、提出してください。※推薦書は役場保健課、札内支所、糠内出張所、忠類総合支所地域振興課、ふれあいセンター福寿で配布しています。

- 期11月23日(金)まで
- ☎役場保健課、札内支所、糠内出張所、忠類総合支所地域振興課、ふれあいセンター福寿
- ☎保健課高齢者支援係(☎54-3812)

11月9日は119番の日

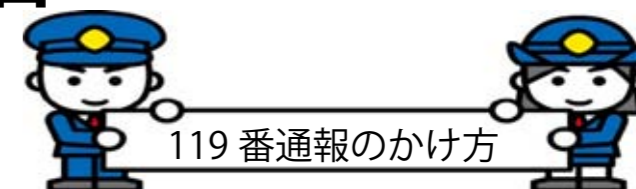
消防庁では、消防に対する正しい理解と認識を深め、防火意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立を目的に、昭和62年から11月9日を「119番の日」としています。

消火活動や救急救助活動は、1分1秒を争う時間との勝負です。正しい119番通報は消防車や救急車の早い到着につながります。

いざという時、落ち着いて119番通報ができるよう、手順を確認しておきましょう。

- ◆**消防からのお願い**
 - ①119番通報の中で「サイレンを鳴らさないで」との要望がありますが、消防車・救急車はサイレンを鳴らさずに緊急走行することができないので、ご理解ください。
 - ②119番通報では、災害内容や当直病院等の問い合わせに対し、お答えしていませんので、次の連絡先にお問い合わせください。

- ◆**災害案内** ☎0180-99-1198
※災害の発生状況をお知らせしています。
- ◆**北海道救急医療情報案内センター**
☎0120-20-8699(フリーダイヤル)
☎011-221-8699(携帯電話からの場合)
※医療機関の情報を24時間体制で案内しています。受診する病院が分からない時などにお問い合わせください。
- ☎とかち広域消防局情報指令課(☎26-9126)



平成28年4月から、十勝管内からの119番通報は、帯広市内にある消防指令センターが全て受け付けています。通報時は必ず市町村名から住所を伝えてください。

119番通報

火事ですか？

救急ですか？

場所(住所)は、どこですか？

何が燃えていますか？

誰がどうしましたか？

けが人や逃げ遅れた人はいますか？

傷病者はどんな状態ですか？

あなた(通報者)の名前と電話番号を教えてください。

《11月は児童虐待防止推進月間です》 子どもを虐待から守りましょう

平成30年度児童虐待防止推進月間標語「未来へと 命を繋ぐ 189(いちばやく)」
※「189」は、お近くの児童相談所につながる全国共通の電話番号です。

▶**児童虐待とは**
親または親に代わる保護者が、子どもの身体や心を傷つけたり、きちんとした養育を行わないことです。児童虐待は、子どもの心身の成長と人格形成に重大な影響を与えるので、早期に発見し対応することが重要です。

- ◆**身体的虐待**
殴る、蹴る、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外に閉め出す など

- ◆**ネグレクト(養育の放棄・怠慢)**
乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、他の人が子どもに暴力を振るうことなどを放置する など

- ◆**心理的虐待**
言葉により脅かす、無視する、きょうだい間で差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう(DV) など

- ◆**性的虐待**
子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

☎児童相談所全国共通ダイヤル(☎189)、帯広児童相談所(☎22-5100、☎22-5106)
こども課こども支援係(☎54-6621、☎54-3008、✉kodomoka@town.makubetsu.lg.jp)

○しつけについて
しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長に悪影響を及ぼす可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合しましょう。

- ・子育てに体罰や暴言を使わない
- ・子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- ・爆発寸前のイライラをクールダウン
- ・親自身がSOSを出そう
- ・子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

○虐待かなと思ったら
児童相談所や役場の関係機関に連絡・ご相談ください。連絡は匿名で行うことができ、連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

あなたの気づきが子どもを守り、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

道立新設高等学校の校名が

「北海道幕別清陵高等学校」に決まりました

道立新設高校の校名について、町民の皆様からいただいた校名案をもとに道立新設高校準備委員会で選考し、北海道教育委員会へ要望した後、10月10日の北海道議会において、校名を「北海道幕別清陵高等学校」とすることに決定されました。

「清陵」は、「十勝平野を流れる清流のように、新たな高校の生徒が清らかに逞しく育つことを願う。」「幕別町民憲章前文及び両校校歌の歌詞に清の字が使われており、三者の思いを一つにするのに相応しい。」「校舎を使用する江陵高校の伝統を継承し、陵の字を残す。」という意味から名づけられました。